月　日 名前

／100点

【小3】国語 文章問題　説明文 3

つぎの文章を読んで、後の問題に答えましょう。

つみ木を高くつみ上げようとして、とちゅうでくずれてしまったことはありませんか。じつは、くずれにくいつみ方には、いくつかのこつがあります。

一つ目のこつは、下に大きなつみ木をおくことです。下が大きいと、上にのせたつみ木をしっかりささえることができます。反対に、小さなつみ木の上に大きなつみ木をのせると、少しゆれただけで、かたむいてしまいます。

二つ目のこつは、おもいつみ木を下にすることです。上がおもくて下がかるいと、全体がぐらぐらして、たおれやすくなります。おもいものが下にあると、どっしりとおちつくのです。

三つ目のこつは、まん中をそろえることです。つみ木が左や右にずれていると、ずれた方へ引っぱられるように、かたむいていきます。一つずつ、まん中がまっすぐ上にならぶように気をつけてつむと、ぐんと高くまでつみ上げられます。

このこつは、つみ木だけのものではありません。お店のたなに、おもい品物が下に、かるい品物が上にならべてあるのを見たことがあるでしょう。家や大きなたて物も、同じように、下がどっしりするように作られています。くずれにくい形には、どこでも同じちえが使われているのです。

（この問題のための書き下ろし）

問一　一つ目のこつは何ですか。本文から十五字までで書きぬきましょう。

問二　上がおもくて下がかるいと、どうなりますか。いちばんあうものを、ア～ウから一つえらびましょう。

ア　どっしりとおちつく。

イ　全体がぐらぐらして、たおれやすくなる。

ウ　まん中がまっすぐ上にならぶ。

問三　三つ目のこつで、気をつけることは何ですか。「～ように気をつけてつむ」につづくように、本文から十五字までで書きぬきましょう。

問四　筆者が、お店のたなや家の話をしたのはなぜですか。三十五字までで書きましょう。